

# 令和元年度 青森県県土整備部優良工事表彰

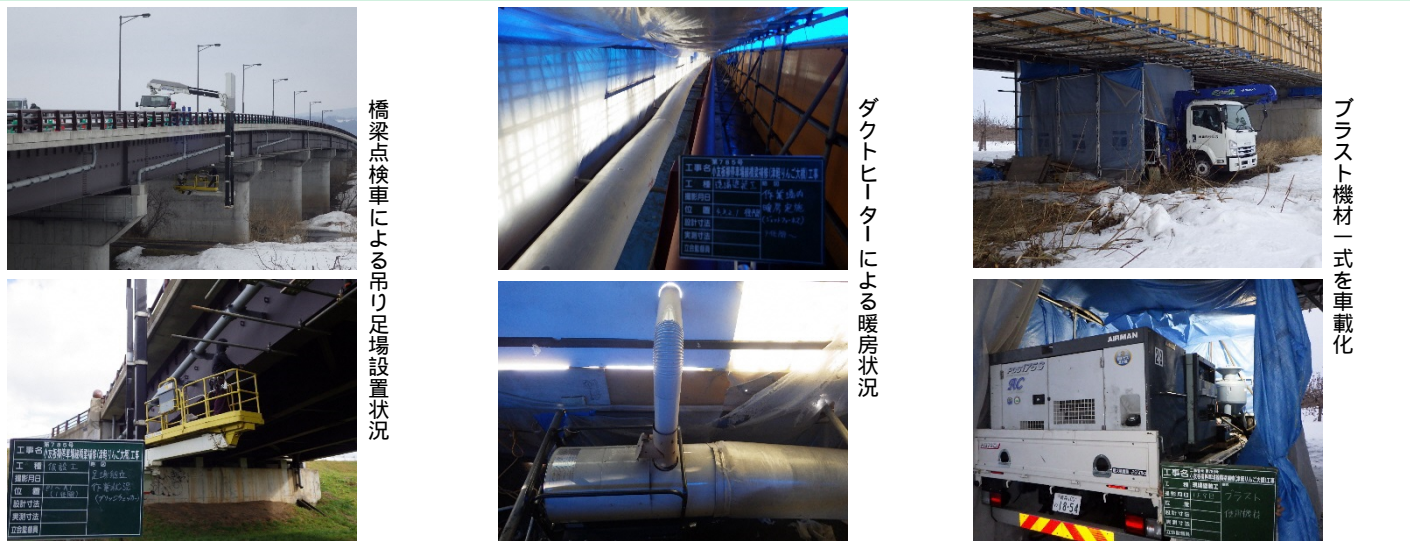
## 工事の概要

工事名	小友板柳停車場線 橋梁補修（津軽りんご大橋）工事		
受注者名	株式会社 須郷土木		
工事場所	北津軽郡板柳町大字小幡地内	請負金額	52,423,200円
工期	平成30年8月29日～平成31年3月20日	成績評定点	84点
完成年月日	平成31年3月15日	推薦公所	西北地域県民局地域整備部
主任（監理）技術者	小山内 悠	<b>優良技術者表彰</b>	総括監督員 三上 強
工事内容	橋梁補修工N=1式 塗装塗替工A=430㎡	主任監督員	奈良岡 篤
		監督員	岡田 賢弥

## 推薦理由

本工事は、一級河川岩木川を横架する津軽りんご大橋（橋長L=319.4m）を青森県橋梁長寿命化修繕計画に基づき長寿命化対策工事を実施するもので、床版・地覆・橋脚・橋台のひび割れ補修・断面修復・表面保護、防護柵の塗装塗替を行う内容である。施工にあたり河川管理者（国土交通省）からの許可条件として、非出水期施工（10/11～翌年3/20まで施工可）や「出水時、60分以内に河川敷内に在置する足場等の撤去を行う」等の制約があったため、課題として、作業日数が限定されることによる工程管理、冬期間の施工となるため作業員の安全対策や塗装塗替時の温度管理があげられた。このような課題に対し、吊足場の設置・撤去では橋梁点検車を併用することで作業日数の短縮を実現し、塗装塗替では温度対策としてダクトヒーターを使用することで長大な施工範囲全体を効率よく熱供給し塗装の品質確保に努め、排気を仮囲いの外に排出することで作業員の安全も確保できた。また、素地調整に必要なプラスト機材は大掛かりとなるため、機材一式を常に車載化とし橋梁下から機材の運転を行うことで、河川許可条件の「出水時60分以内の撤去」を可能とし、かつ、橋面上での交通規制の必要が無くなることにより交通安全性の確保ができた。以上のように、制約がある中で仮設設備や施工方法の工夫し実施できたことから優良工事に推薦するものである。

## 工事写真等



## 受賞コメント

この度は、西北地域県民局地域整備部長表彰を賜り、誠にありがとうございます。ご指導いただきました監督職員の皆様、ご協力いただきました関係各位の皆様には、心より感謝申し上げます。

この受賞を励みとし、これからも高い品質と安全を心掛け、顧客満足度の高い工事施工を行い、地域社会に貢献できるよう努力して参りますので、今後とも、ご指導賜りますよう、よろしく願い申し上げます。



代表取締役  
須郷 守夫



主任技術者  
小山内 悠